

9

2020
Sep

轉てん 教ぎょう

信のとびら

「信心の仲間」

9月のご奉公のすすめ

9月のお寺の行事予定

7月のご奉公日誌

夏期総回向 御導師ご法門より

夏期参詣御利益談

今年度のご奉公テーマ「お教化のすすめ」

佛祖にお喜び頂ける信行とは 久野信友

日晨上人から学ぶ 根緒泉溪

私のよろこび

「出産を機に信心増進」

「大難を小難に」

こどもたちの会

信心すれば運が良くなる、守られる



佛立本旨講妙應寺

モデル：ラブちゃん
(大阪教区・Mさん)

信心の仲間

二十年くらい前から、携帯

電話が普及してきました。更

に十年程でスマートフォンが

普及し、お互いに連絡を取る

ことが便利になってきました

た。元氣であれば、自ら連

絡を取りご奉公させていただ

けます。しかし、病氣や高齢

で病院や施設への入所により

連絡が途絶えてしまう信徒が

度々いらっしゃいました。更

に、新型コロナウイルスの影

響で、お互い会う機会が減っ

ています。それに加え二月末

からの自粛の中、連絡の取れ

ないご信者が増えています。

連絡の取れなかったご信者の

中に亡くなっていた方が数人

いらっしゃったのです。残念

な事に、ご家族がお寺の連絡

先を知らず他宗で葬儀を済ま

せてしまった方もいらっしゃ

いました。共にご奉公してき

た仲間の最期が他宗での葬儀

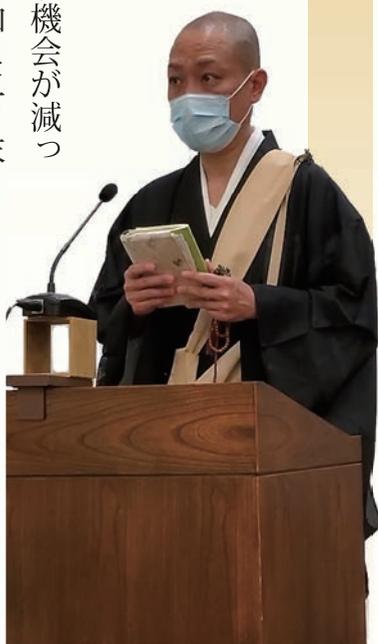
というのは、非常に残念で悲
しいことです。

こういったケースが増えて
いるのは何故でしょう。伺っ

てみると、元々一人暮らし
だったか、施設に入り自分か

ら連絡ができない、または病
気で入院していた、家族と同

居しているが家族がお寺の連
絡先や教区の方の連絡先を知



らなかった、つまり、同居でも一人暮らしでも、お寺への連絡手段を家族が知らなかったことが原因のようです。そして、ご奉公者が家族の連絡先を知らないこともありま

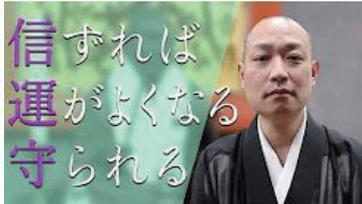
す。
お寺では、ホームページを開設しています。また、日在メールでお寺の情報が貰えます。ここ最近^{ユーチューブ}はYouTubeも始めました、今後は、ご家族にも見て頂けるよう工夫してゆきます。

近年の異常気象による自然災害で一人暮らしの家族や遠い所にいる家族と連絡が取れ

なくなるのが一般にも増えているようです。ご自身に何かあった時の為に家族の連絡先を周りの方に伝えておくことも大切です。

そこで、皆様のご家族にお寺の連絡先をデータにしたQRコードというものをお配りしたいと思えます。見て頂ければお子様やお孫さんに分かっていただけると思えます。

皆でご奉公し佛立本旨講を家族に伝えましょう。信者仲間の最期を佛立本旨講で送れるようご奉公させて頂きましよう。



インターネットで妙應寺チャンネルを紹介する短編ムービー20本を見る事が出来ます。日々増えております。



妙應寺チャンネルのご紹介

<https://www.youtube.com/channel/UCSaBJQyeGW1e6eRU30afTzQ>

9月のご奉公のすすめ

今年度のご奉公テーマ「教化」

教化を勧める相手を決めて、お寺の御宝前に祈願をたて、ご回向を念入りにさせて頂きましょう。そして、教化成就の為

のお看経に励み下種結縁のご奉公に動き出すのです。動き出すためには勧める相手との信頼関係が大切です。QRコード付き

日在メールの転送をしたり・回向パンフレットを読み聞かせる等、本旨講の信心の有難いことを伝え続けましょう。

今月の「随喜轉教」

先月に引き続き、新型コロナウイルスの感染リスクが高まる三密を避けて、マスクの着用、手洗いや殺菌消毒の習慣を継続

して下さい。9月は秋のお彼岸の月です。一般的には追善と墓参りの日となっていますが、菩提心の起き易いこの時期こそ信

心の喜びを伝えられると信じ、家族のだんらんや親族と会う機会を増やすなどして、積極的に「随喜轉教」のご奉公に励みましょう。

来月の「ご奉公のポイント」

一、高祖会

コロナ禍対策により、6月の開導会と同じ方式で奉修させて頂きます。7時からの朝の勤行に併修して、ご法門は7時45分からです。

お寺に来れない方に、その様子をインターネットで中継いたします。この機会に、携帯電話をスマホに切り替えて、新しい信行スタイルをご検討ください。

二、赤い羽根共同募金

毎年10月に社会福祉活動の環境として、赤い羽根共同募金に協力させて頂いています。今年も引き続き赤い羽根共同募金に暖かいご協力をよろしくお願いいたします。

9月の寺内予定

日 程	行 事	時刻
1日～7日	開講本旨再興祈願朝参詣週間	
1日 火	開講本旨再興祈願総講 	10時半
5日 土	運営会議	9時半
6日 日	竜の口御法難記念五時間口唱会	中止
8日 火	秋季彼岸総回向ご回向・お塔婆申込締切	
12日 土	連合幹事会	中止
	後続者育成連絡会	中止
13日 日	高祖大士御命日総講	10時半
17日 木	開導聖人御命日総講	10時半
19日 土	秋季彼岸朝参詣週間（～25日）	
22日 火	秋季彼岸総回向法要（妙應寺） 	10時
	同上（六角堂・代表参詣）	12時半
25日 水	門祖聖人御命日総講	10時半
	正副教区長会	中止

今月も三密回避のご奉公をすすめましょう



お寺開門時間は6時半～15時です。

詳細はホームページで

朝看経7時～8時半、夕看経14時～15時、寺務所は14時まで

お講席について

甲御講、乙祥月御講（教区合同）は各連合で日にちをかえて奉修してください。場所は、2階和室を予約してください。

甲御講の前助行は行いません。

本堂でも間隔をあけて



椅子の間隔を広げ、お座りいただく位置も調整しております。



離席前に消毒しましょう。

新型コロナウイルス禍の下 新しい信行様式を模索するご奉公

令和2年7月19日夏季総回向

御導師よりいただいたご法門

お参詣ありがとうございます。

例年通りの夏季総回向ですが、ご承知のとおりコロナの関係で皆さんで集まって参詣するのにも限度があり、六角堂へのバスも使えま

だきたいと思えます。

この私どもにとつて回向というのは先祖のお弔いのみにとどまらず、自分自身の健康問題、人間関係等の問題等にも力を発揮してくれる、ご利益に直結しているご奉公ですから、それを今度は他人に伝えれば、他人の苦しみを取り除くことができ

せんので、今日は六角堂へのご参詣は代表者のみでということにさせていただきます。ご理解いた

る菩薩行になるわけです。ですので、こうやって夏季総回向、あるいは春秋のお彼岸等のたびに、日本中で回向のことを振り返るわけでありますけれど、私ども信者にとつてはこれは尊い菩薩行を実践する場であります。是非、そういうことを普段から話題にして、家族にもお塔婆建立の習慣がつくようにご努力を願つて

います。そしてまた、今年はまだ皆さんで六角堂へ行くわけにはいきませんけれども、それぞれに都合のいい時に六角堂へお参りされるなどご回向というものを改めて我々のご弘通ご奉公、菩薩行なんだということを思つて今日のお参詣につなげていただければありがたいと思えます。今日はまことにありがとうございます



令和2年7月19日夏季総回向
佛立本旨講妙應寺

夏季のコロナ禍による参詣に際しては、ご自宅からインターネットを通じてお参詣の記録を残しておきますので、このバーコードをスマホで撮影して閲覧してください。

11分頃より御看経
43分頃より、右記の御導師のご挨拶をいただきました。

令和2年7月行事報告

日 程	行 事
1日～7日	開講本旨再興祈願朝参詣週間
	夏期参詣開始
1日 水	開講本旨再興祈願総講を10時半から奉修しました。
4日 土	運営会議を9時半から開催しました
5日 日	夏季総回向ご回向・塔婆
11日 土	連合幹事会、後継者育成連絡会は中止しました
13日 月	高祖大士御命日総講を10時半から奉修しました。
17日 金	開導聖人御命日総講を10時半から奉修しました。
19日 日	夏季総回向法要を本堂にて10時から奉修しました。 同上（六角堂）を12時半より代表者参詣で奉修しました。
25日 土	門祖聖人御命日総講を10時半から奉修しました。 正副教区長会は中止しました
26日 日	口唱会、若い人の口唱会は中止しました
31日 金	夏期参詣終了（御礼参詣）、夏期供養奉納締切

すでに皆さんのお手元に、信行手帳サイズの小冊子「ご回向のすすめ」は届きましたか？

今年1月に作成・配布しました「ご回向ブーメランパンフレット」の第2弾です。平成24年以来、御導師から発信された日在メールのなかからご回向のご利益談を解り易いマンガに描き下ろしました。

改めて「ご先祖のご回向をすると、ブーメランのように幸せが戻ってきます」という実例集を他に伝えて、ご弘通に役立ててください。





7月の夏期参詣
期間中に二坡露さ
れた御利益談です。

Sさん（かながわ南教区）

◇Nさんありがとう◇

皆様もご存知の通りNさんは5月18日にお亡くなりになり、今月5日に本堂にて四十九日忌法要を行い六角堂へ納骨させていただきました。

Nさんは長年お寺の環境整備課の参事のご奉公を続けてこられ、お寺の清掃整備に本堂によく気が付きご奉公されてました。

お寺に参詣された時はまず玄関周りを確認し、トイレットペーパーの補充をし、ゴミ箱のゴミを見て、ごみ袋の取替えをしておりました。またをお会式でも、後片付けなどよくご奉公されていました。そし

て、男性信徒の集まり（昔は堅信会）にも積極的に参詣くださり、地方の団参、六角堂への参詣も必ずをお参詣くださいました。

毎月のお講席にも欠かさず参詣し、信心第一で生活されておりましたが、地域のことにも参加されており、シルバー人材センターに登録されると言って、週一回お庭の掃除のお手伝いをされたり、横浜広報紙の配布をされていると聞きました。

本堂に毎日忙しくされておりました。その中で持病である声帯が弱いので、何度も大変な思いをされておられ、入院もされましたが、乙の御講の日で、お参詣された時はびつくりしました。

今年の2月20日のお寺でのお講席が最後のご奉公になりました。

88歳生涯現役ご奉公成就です。

Kさん（世田谷教区）

◇お寺でも御講奉修◇

今回のコロナ感染で、私たち理美容も要不要と決定するまで不安で御宝前でお看経をあげさせていだいておりました。緊急事態宣言発令でお客様達が激減し、4月の売上も急降下。5月の給料も約半減しましたが、不思議と生活もできる事にご法様にお礼申し上げ、予約の入らないときは、お看経をあげさせていただいておりました。そんな時、7月の甲御講、乙祥月御講がお寺の庫裡で開催できることになり、教区長から3月の祥月、6月の甲の御講ができるようになったのでKさんをお願いすることにしたからね、とのことでした

た。とても嬉しくお寺の庫裡を
わせていただけるのは、天にも
ぼる思いとはこのようなことな
ですね。

ご法様に今まで以上に寄り添
いながら、仕事とご信心、ご奉公に
気張らせていただきたいと思っ
ております。御導師、御講師、信者
の皆様にお礼申し上げます。

Mさん（練馬教区）

◇ご主人のご利益談◇

現在、主人は富山県で単身赴任
で仕事をしております。以前、東
京にいたときは、乙の御講の席主
の時など、お講師の送り迎えをし
てくれておりました。現在、私が
朝のご披露で私が寝坊しないよう
に富山からモーニングコールして
くれる協力的な主人です。7月1

日の夜に電話がありました。足を
引きずっていたのを見た職場の方
に「すぐに病院に行ったほうが
いいですよ」と言われ、診断は軽い
脳梗塞でした。マンションで一人
で発作が起きないでよかったです。
9日間入院し、退院後2日間の療
養で仕事に復帰することができ、
何も後遺症がなく本当にありがた
いことでした。

実は前の週、Eさんとお嬢さん
のYさんがお助行に来てくださ
いました。たくさんのお看経が上
がり、喜んだ矢先の出来事でした。
脳梗塞は時間との勝負なので、そ
の日にいかず、家で倒れたらと思
うとゾッとします。お助行のあり
がたさを改めて感じました。

スマホ便利アプリ

紹介コーナー

「ライフ360」



日常生活を助けてくれる便利なアプリ
を紹介するコーナーです。

第一回目は、大切な人がどこにいるかを
いつでもスマホで確認できる無料アプリ
の紹介です。そのアプリは「ライフ
360」です。

災害時など、外出している家族の居場
所を地図で確認できます。また、家族が
無事お寺に到着したか、まだお寺に居る
かなどもわかります。ママさん達からは
子供の安全を確認する目的で使われてい
ますが、サラリーマン連中からはいつで
も奥さんに居場所を知られてしまうので
煙たがられているようです（笑）。

左記のQRコード、もしくはプレイス
トアーからインストールしてください。



出産を機に信心増進

杉並教区 NKさん

去年の8月に娘が第一子の男の子を無事に出産しました。その後母子ともに順調でしたが、一ヶ月検診の時に心臓の音に異音があるので専門の検査を受けるようにといわれ、紹介された神奈川こども医療センターで、検査をすることになりました。順調に元気に育っていると思っていましたので大変驚きました。このことを受持講師にお話をしますと、お孫さんの関係有縁無縁のお塔婆をあげて、検査結果良好と無事養育成長のご祈願をさせていただきなさいとご指示くださいましたので、即、させて頂きました。ま

た、連合でも引き続き応援祈願をしてくださることになりました。毎日、連合の皆さんの応援があると思うと本当に心強くお看経に励むことができました。検査当日はいろいろな精密検査があり時間がかかりましたが、無事に済み最後に担当の先生からの説明を聞きました。結果は緊急性ではないが、通常の不整脈の数値よりあるので、定期ごとの検査をして経過観察しましょうとのことでした。お陰様で、これから治療とか、薬を服用することなくすませて頂いたのは、御法様のお守りと思いました。これも応援祈願を続けて

きたお陰だと思えます。早いもので、孫も五ヶ月となりました。先日の検診の時には標準より大きく元気に育っていると聞いてほっとしています。連合の方にも嬉しい報告ができました。また、私も娘も妊娠出産の経験を通し、信心のありがたさを度々話す機会も得ることができました。これからも喜びを伝えていけるよう信行相続に努めていきたいと思えます。



献花料奉納
お賽銭奉納の喜び

MKさんは、「御宝前のお花がきれいですと心が洗われる」と祖母のつぶやきを聴き同感して。お賽銭箱に五百円玉を入れたとき、とても良い音がして気持ちよかったです。

大難を小難に

富里教区 KYさん

朝いつも通り起きて、洗濯を回し、ご飯を炊き出勤までの準備をしていました。しかしなんか頭が重く感じ、少しベッドに横になりました。なんかおかしいなど左側に寝返りを打った途端、天井と床がぐるぐる回り始めたのです。と同時に、激しい嘔吐感おととかんと手足のしびれ、どっと吹き出す冷や汗と過呼吸の症状が出てきました。やばいつ、脳梗塞かも。私はとっさにそう思いました。

幸いだったのは、その日コロナの影響で主人が自宅待機で家

に居たことです。隣でまだ寝ていた主人は私のただならぬ、やばいつやばいつの声に何事だと飛び起きました。主人も動揺し、何を思ったのか症状の病気をスマホで検索していました。バカっ検索してる場合じゃないだろう!!と思いつながら、ひたすら心の中でお題目を唱えました。

近所のめまい専門の耳鼻科の受診予約を主人にとってもらいました。診療室に入って検査をしながら先生が、左側を向いた時めまいが起きたことから「良性頭位めまい症」との診断がつ

きました。原因としては第一にストレス、あとは今までジムやバレエボールで運動していたのが予防になっていたのに、コロナの影響で全く運動しなくなっただけでも発症のきっかけだろうと言われました。中には一日中めまいがなおらない患者さんもあるとのことなので、私は本当に守られているなどありがたかったです。

次の日、職場に行っても、今日仕事できるんですか?よく救急車呼ばず病院に行きましたね、と言われました。

コロナの影響で主人が家に居てくれて本当にありがたかったです。大難を小難に、とのご利益を頂き感謝しております

佛祖にお喜び頂ける信行とは

久野信友



私達お互い信者は「ありがとうございます
ございます」と挨拶致しますが、それ
は何故でしょうか？

この度上行所伝の御題目に巡り会
えたのがありがたいのです。過去に
余程善い種まき、つまり御因縁が
あったからです。

そして大事な事は、この上行所伝
の御題目だけが末法の今の人々を成
仏へと導く事が出来る最高の教えだ
からです。

この妙法口唱の信行さえ忘れず怠
らず毎日唱えていれば、やがて凡夫
の身そのまま、成仏できるからです。
誠にありがたい身の上であると思え
るから「ありがとうございます」と

挨拶できるのです。

この喜びを地球の隅々まで伝え弘
める信行を教化と言ひ、私達信者は
その使命を佛様から託されているの
です。

では今私達が出来る教化とは何か
と申しますと、それは先ず家族一人
一人に自分と同じ様に朝夕御宝前の
お給仕とお看経が上げられる様に、
信行相続の御祈願を立て本堂でお導
師に言上して頂き、自分も又家の御
宝前でご祈願が成就するまで真剣に
お看経にお継りする事です。しかし
途中で祈る心がなくなりお看経を忘
れたりすれば、教化もどんどん遠退
いてしまいます。

日蓮聖人は如説修行抄第二段の終
りに、「世の人がみんな南無妙法
蓮華経と唱える時が来たら、世の中
は穏やかで争いのない平和な時代が
訪れます。又不慮の災難を払い健康
で長生き出来る様になります」と、
この様に仰せになっていらつしやい
ます。

どうか私達信者は他人を扶けて佛
様にお喜び頂ける教化と云う信行の
ある事を常に忘れず日々妙法口唱に
精進させて頂きましよう。



日晨上人より学ぶ

意味を知れ

根緒泉溪

例えば交流助行が行われたとしても形式だけのものです、内容の如何を反省もしないとする、無駄骨を折るだけの助行になりかねません。

ですから交流助行後、先方が改良して成績が上がったかどうか、それを調べなくてはならないのに、そんな気がなく放置しているのでは、魂のこもらぬ交流助行と言われても弁解の余地はないでしょう。

そういう無意味なやり方になるのは、助行の本義をよく見極めてかからないからで、他のご奉公でもその本義は何かを自分も研究し教えても頂かないと、我流で押し切るの脱線を免れません。

よしや、まねから始めたとしても一日も早くご奉公の本義を心得て、仏祖の思し召しに叶う線に沿って「行」を励まねばなりません。それでこそ信心の妙味が分かります。そのお陰を頂く事ができるのです。

お寺へ朝やお総講に参詣しても口唱の本義は何かと考えずに口唱していると、いつとはなしにお看経もダラシのないものに墮落します。

信心は自分の考え方をよりどころとして進めるのは無意味で、何時でも仏の心を頂いてそのおぼしめしに

添うようにと努める、そこがご利益も頂け功德も積める道なのです。

仏が私どもに何をさせようとしておられるかも考えず聞きもしないで、それで信心と言えらるでしょうか。これを怠ると信心から遠ざかる人が増えるようになりますから、ご奉公の本義をしっかりと把握して御奉公に気張る癖をつけてください。

「ある角度から四巻・四十三頁」
種々のご奉公にはそれぞれ意図するところや、本来の目的や狙いがありますから、ご奉公後どのようにフォローして継続させていくかが、ご奉公上欠かす事の出来ない要点になります。この点に十分配慮して御奉公させて頂きましょう。



★こどもたちの会★

原案：柳沢朱代
作画：富家代代

「信心をすれば運が良くなる、守られる」



夏期参詣最終日のお礼ご挨拶より

今年の夏期参詣は、特別のお参詣でした。

お参詣者数は例年に比べて6割程度でした。

まだまだ、大変な状況ですが、お継りの精神で今後のご奉公に邁進

させていただきます。

よろしく申し上げます、夏期参詣ご奉公ありがとうございました。

事務局長 山本久男



轉敬

令和2年9月1日発行 第22巻第9号 通算247号

編集兼発行人 山本久男

発行所 宗教法人 佛立本旨講 妙應寺

〒113-0021 東京都文京区本駒込6-6-11

TEL 03-5319-3490 FAX 03-5319-3491



<http://myooji.com>



info@myooji.com

題 字：水谷日尚上人

表紙絵：Eさん（埼玉東教区）